



季節

を訪ねて

vol.4

笹 採 り

笹の葉には防腐効果があり笹まき、笹だんごは農作業の携行食としても食されてきました。白沼小・中学校で笹まきの作り方を教えることもあるという大河原トシ子さんと笹採りを手伝う夫の國次さん（沼沢）。青々と育った笹の葉は大河原さんの手によりあっという間に郷土料理へと変わります。

みんなの 広場

6/30

総合学習で炭出し体験
砂防ダムの役割を学ぶ



小国小学校の五年生が、六月三十日、五味沢地内の荒川流路工や流木処理炭焼釜の見学を行いました。この体験は、総合学習のテーマである「環境」という側面から、水が原因で起こる災害を防ぐための施設や取り組みについて理解する目的で行われました。子どもたちは実際に炭焼窯に入って炭を出す作業や、土石流実験などを行い、流路工の役割や資源のリサイクルについて学んでいました。



7/17

森の中に映し出される
幻想的な世界
バリ島の影絵芝居



おぐにつこ広場ハーモニカ鑑賞会が、七月九日、おぐに開発総合センターで行われました。このおぐにつこ広場は、小国小PTAが主催しているもので、今回の鑑賞会では講師に渡邊英雄さん（小国小坂町）を招き、参加した子どもたちが実際にハーモニカを吹くなどの体験が行われました。会場では、渡邊さんの演奏にあわせて誰からとなく、歌詞を口ずさむ声が聞こえていました。

7/9

音色を奏でよう
おぐにつこ
ハーモニカ鑑賞会



インドネシアの伝統芸能「バリ島の影絵芝居小玉川公演」が、七月十七日、小玉川地内特設会場で開催されました。この公演は、南部地区の有志でつくる「サザンクロス」（横山隆藏代表）と、東京の演奏団体「音工場HANAEDA」が主催したものです。会場では、約三百人の観客が、森の中に設けられたろうそくの明かりで幻想的に演出された影絵芝居に魅了されていました。

ーこの人に聞くー



平成17年度新成人
岡村 香奈さん

優しい笑顔を忘れずに

8月15日に成人式を迎える岡村香奈さん（緑町）に、今後の目標や成人式に臨む気持ちについてお聞きしました。

「米沢商業高校を卒業後、東京の専門学校で被服の勉強をしてきました。専門学校を卒業後は、小国町に戻り、今年の春から山形銀行に勤めています。今はまだ余裕がないのですが、事務的な対応ではなく、お客様の事を一番に考え丁寧に接することを常に心がけています。仕事だけではなく、日常生活でも同じ事がいえると思いますが、これからも親切と笑顔を忘れずに仕事を頑張りたいと思っています。

今月行われる成人式では、久しぶりにみんなと会える事を楽しみにしています。大人としての自覚と責任を持って、式に臨みたいと思っています。」

目を輝かせながら話をしてくれた岡村さんは、成人式の実行委員として式が成功するように準備に励んでいます。



7/17

さわやかな汗を流す

ニユースポーツ祭

第十一回小国町ニユースポーツ祭が、七月十七日、小国町民体育館を中心に開催されました。
小学生やお年寄りが一緒に参加できるゲートボールや、長さ二十五センチの羽を打ち合うインディアカなど、四種目の競技が繰り広げられました。激戦の末、ペタンクやグラウンドゴルフで高成績を収めた沖庭地区が優勝、東南部地区が第二位、町岩東地区が第三位にそれぞれ入賞しました。



7/17

力強く気合いを入れて

スポーツ少年団

柔道大会

平成十七年度山形県スポーツ少年団置賜支部交歓大会及び山形県少年少女スポーツ交流大会西置賜地区予選会の柔道競技が、七月十七日、小国町柔道会の主管で、小国高校武道場を会場に開催されました。大会は、団体戦と個人戦で競われ、柔道スポーツ少年団に登録している西置賜地区の小・中学生が、力強い戦いを繰り広げました。この大会に参加した小国柔道スポーツ少年団は、小学生女子の部で県大会出場権を獲得しました。

地域に根ざした特色ある高校づくりの実践

～小中高の連携を深める県立小国高等学校の取り組み～

町では、平成十三年度から文部科学省の指定を受け、小中高一貫教育の研究開発に取り組んでいます。そこで今月は、小中高十二年間の一貫した教育の最終段階として、中核的な役割を担っている県立小国高等学校の、地域に根ざした魅力ある高校づくりの取り組みについて紹介します。



十二年間の一貫した教育を支える小国高校

山形県では、平成十五年度に、知徳体が調和し、「いのち」輝く人間の育成を教育の理想像の中核に据えた「第五次教育振興計画」を策定しました。

この中で、高等学校教育については、「高い志と挑戦する心を持ち、自己実現を図る人間の育成」と「郷土に誇りと愛着を持ち、地域社会・産業の発展を担う人間の育成」を目標に掲げています。また、その実現に向けて、個々の能力を引き出す教育内容・方法の改善、小中学校、大学や地域社会との連携の強化、勤労観・職業観の育成を目指す指導方法の改善、魅力的な開



れた学校づくりなど、教育環境の条件整備を進めていくこととしています。

本町では、平成十三年度から文部科学省の研究開発学校の指定を受け、町内九つの小学校と六つの中学校、そして県立小国高校が連携した「小中高一貫教育」の研究に継続して取り組んでいます。

地域に根ざした一貫教育を進めるうえで、小国高校はその中核的な役割を担っており、小国町にとって極めて重要な高校となっています。

特色ある、魅力的な高校づくり

小国高校では、特色ある、魅力的な高校づくりをさらに

進めるため、平成十七年度から、新たに「外国への短期留学」「進学者への支援」「学校外学修の単位認定」を柱とした事業を展開しています。



勝見英一朗校長

■外国への短期留学

小中高一貫教育の取り組みでは、その大きな柱の一つに「国際理解教育」を掲げ、小学校から十二年間の継続的な指導を行っています。小国高校では、小中学校で身につけた英会話の実践の場を生徒に提供するため、平成十五年度からロサンゼルスへの修学旅行を実施しています。修学旅行では、現地のベニス高校と交流会を行っていますが、生

徒からは「もう一度ベニス高校を訪れてみたい」「アメリカの高校生活をもっと長く体験してみたい」という意欲的な声があがるようになりました。そこで修学旅行で培った国際感覚や、異文化体験をさらに深める機会を提供していくため、町の支援をいただきながら、今年度十月と三月に、六名の生徒がアメリカベニス高校とコロラド州の高校へ短期留学を実施することとしております。

■進学希望者の支援

本校では、生徒一人一人の個性を大切にし、希望する進路に対応するため、二年生から「情報教養」「国際文化」「数理科学」の三つのコース選択制をとっています。特に、進学希望者には、課外学習としての講習や添削など、一対一の個別指導に力を入れています。

また、進学希望先の大学との連携強化にも力を入れています。今年度は、生徒の能力

を引き出すために、山形大学の協力を得て、夏休み中に工学部の研究室で共同研究を行います。二年生の生徒が、機械工学分野で二名、情報工学分野で一名それぞれ五日間の研究を体験します。研究の成果は、八月二十七日の小国高校学校祭と、九月十七日に本町を会場に行われる山形大学移動オープンキャンパスで発表することとしています。

■ インターンシップ、 検定合格者の単位認定 ■

自分が希望する企業を訪問し、就業体験をとおして、仕事の大変さ、おもしろさをわかってもらうため、平成十三年度からインターンシップを実施していますが、今年度は、夏季休業中に一週間程度のインターンシップを提唱しています。一週間の体験を受けた生徒については、訪問先の企業の評価を交えながら一単位として認定していくこととしています。

その他に、英語検定二級以

上や情報処理検定二級以上など、指定された検定の技能審査に合格した生徒には一単位を認定することとしています。

ワープロ実務検定一級合格！

七月三日に行われたワープロ検定試験では、本校で初めて三名の生徒が一級に合格することができました。この検定は、全国商業高校協会が主催するもので、合格率が全国平均三〇％の難関で、速度、筆記、文章作成能力の三教科で審査される検定です。今回



情報の授業の様子

小国高校では、三級認定者が飛び級で一級に合格するなど、他校にはみられない優秀な成績を収めることができました。特に二年生は、平成十三年に小中高一貫教育が始まった時の中学一年生でもあり、五年目にして成し得た一つの成果だと思っています。学年末には初関連教科への増単位認定証（日本語版と英語版）を合格した生徒に交付する予定です。地元でありながらも小国高校の教育内容がわからずに、専門高校に入学しなければ資格がとれないのではないかと、進学する学力が身につかないのではないかと思われていた方も多いと思います。今回のワープロ検定のように、情報処理の専門校でなくても同じように、もしくはそれ以上の力を身につけることができるようになってきました。

町内全中学校を対象に 体験入学を実施

もう一つの新たな取り組みとして、町内全中学校の三年

生を対象に小国高校の体験入学が行われました。これは、中学三年生が、一番身近な小国高校で「高校教育」を体験しながら、「小国高校」の特色



体験入学での理科の実験の様子

ある教育内容や魅力を知ってもらうことを目的に実施されたものです。

七月十二日に行われた体験入学には、町内の全中学校から百二名の生徒が参加し、英語や情報など、五教科の中から、希望する授業を体験したほか、高校生の部活動を見学しました。参加した中学生の感想を紹介します。

玉川中学校三年
佐藤 正規さん

「情報の授業で
学んだこと」



僕は、コンピュータで平面図形をプリントアウトし、カッターで切り抜き立体にするという授業を体験しました。中学校とは違いレベルの高い内容でしたが、担当の先生のやさしい指導で作品を完成させることができました。他校の生徒とも交流でき楽しかったです。機器が充実していて、先生方も明るく、きめ細かい指導を肌で感じる事ができました。

北部中学校三年
伊藤 美里さん

「英語の
授業体験を通して」



授業体験では、先生方が、一つ一つ丁寧な解説やわかりやすいヒントを入れて下さったので、安心して楽しく学ぶ事ができました。この授業で驚いたことは、先生方の発音がとてもきれいな事です。ALTの方と同じような発音をしていたので、とても聞きやすかったです。私はこの授業を通して、今度は小国高校生として英語の授業を受けてみたいと思いました。

小国中学校三年
木戸 宏樹さん

「小国高校の良さ」



体験学習を通して、小国高校の良さをたくさん知ることができました。実際に授業や部活動を見学して、明るく活気にあふれた学校だと思いました。また、町内のボランティア活動や国際交流など、小国高校にしかない特別な授業もあるということで、さまざまな人達とふれあいを持つことができる素晴らしい高校であることを改めて感じる事ができました。

地域に根ざした 高校をめざして

小国高校の魅力づくりを地域が一体となって支援していることと、同窓会や後援会などでは、高校の取り組みを紹介するパンフレットの配布や、中学生の保護者を対象としたアンケート調査などに取り組んでいます。

また、小国高校の生徒が中心となって活動しているボランティアサークル「さくら」は、保育園での人形劇や、各種イベントの手伝いなどに、積極的に取り組んでいます。サークル代表の齋藤嘉貴さんに活動内容についてお話をうかがいました。



齋藤 嘉貴さん

「今までは、町のイベントの手伝いやチャリティー募金活動をしてきました。文化祭などの行事にたくさんの人が集

まってくれたり、積極的に募金をしてくれる人がいると嬉しくなり、仕事の大変さは忘れます。昨年、福祉施設や、一人暮らしのお年寄り宅を訪問する計画を立てたのですが、実現できませんでした。今年には是非実現しようとメンバーで話しています。これから自分たちで自ら企画した活動を実施していきたいと考えています。」

新しい時代にふさわしい 教育環境を創出

今回は、小国高校の特色ある魅力的な高校づくりの一部を紹介しました。少子化や、個性の重視、価値観の多様化が進む現代社会の中で、新しい時代にふさわしい教育の在り方が求められています。

町では、今後とも魅力づくりを進めるための独自の活動を支援しながら、引き続き小国高校との連携を深め、小国高校を核に小中高十二年間の一貫した教育の実践に取り組んでいきます。

小国町農業委員会委員十七名が決定

会長に井上市郎氏

職務代理者に

遠藤 昭氏

任期満了に伴う小国町農業委員会委員選挙が七月五日に告示され、選挙による委員十二名が無投票で決定しました。また、七月十五日に開かれた臨時議会では、議会推薦委員二名が選出されたほか、山形おきたま農業共同組合、置賜農業共済組合、井の下土地改良区からそれぞれ一名ずつが選出されました。

改選後初めての農業委員会総会が七月二十五日に開催され、会長に井上市郎氏（再任）、同職務代理者に遠藤昭氏をそれぞれ選出しました。

農業委員の任期は、平成二十年七月十九日までです。



渡 邊 正 義
(樽口 農協推薦)



新野 八郎兵衛
(伊佐領 選挙)



遠 藤 昭
(白子沢 選挙)



井 上 市 郎
(岩井沢 選挙)



遠 藤 和 彦
(大宮 土地改良区推薦)



小 池 啓 一
(今市 選挙)



渡 部 隆 吉
(叶水 選挙)



佐 藤 和 美
(樽口 選挙)

癒しの園

シリーズ 17

健康考話

暑さなんかには負けないで！



社会福祉協議会
主任ホームヘルパー
木村 久子

暑い日が続いておりますが皆さんはいかがお過ごしでしょうか。この季節は、特に熱中症にならないように気を付けたいものです。

環境条件や体調によって体温調節がうまくいかなかったり、体温が保たれていても気温の影響で身体に障害が起る場合があります。炎天下に長時間さらされたり、激しい運動をしたりすると体温が異常に上昇し、とても危険な状態になります。暑い時には無理な運動を避けるようにしましょう。

臨時議会

平成17年第5回臨時議会が、7月15日に開かれました。今回の議会では、農業委員の議会推薦や、一般会計補正予算など、4議案が審議されいずれも原案どおり可決されました。主な内容についてお知らせします。

豪雨災害で 797万9千円を追加

6月27日、28日の豪雨により被害をうけた泉岡用水路や、林道田沢頭峠線などの農業、林道施設等の復旧経費を追加措置しました。

町道整備工事の 請負契約を決定

平成12年度から改良整備を進めている、町道土尾二渡戸線の野中橋架け替えを含む道路整備工事の請負契約を締結しました。契約者は山和建設株式会社で、契約金額は、5,775万円となりました。



小 関 清 子
(増岡 議会推薦)



佐 藤 博
(五味沢 選挙)



川 崎 恵
(大石沢 議会推薦)



安 部 文 雄
(長沢 選挙)



高 橋 潤 一
(叶水 選挙)



伊 藤 好 郎
(田沢頭 選挙)



今 源 二
(舟渡 選挙)



今 正 敏
(小国小坂町 共済推薦)



佐 藤 進
(中田山崎 選挙)

体調を整えるためには、十分に睡眠をとる事やしっかり食事をすることも大切です。暑くて眠れない時などは、水枕やアイスノンのような物を使用して頭を冷やしたり、寝具や寝衣などで調整してください。また、静かな場所や、普段寝ている環境を変えてみると効果的な場合があります。食事前に水分を多く摂ると満腹感が高まりますので、食欲のない時は、水分摂取を控えるようにするのも良いでしょう。摂取できそうな食物を少しずつ食べることも良い方法です。

蒸し暑い部屋に閉じこもっていると大変です。動けない介護の必要な方や認知症の方などは、訴えない場合や訴えられない場合があります。また、遠慮から我慢してしまう方もいることと思います。介護をなさる方は、水分補給や食事摂取がうまくできるように援助してみてください。室内は風通しを良くして、室温、湿度調節をこまめにし、環境整備に心がけて下さい。

日本やヨーロッパの舞台芸術をテーマとし、フランスと日本より受講生を受け入れる白い森国際交流ワークショップが、9月5日から16日まで、白い森交流センターりふれを中心に行われます。

白い森国際交流 ワークショップ

◆ワークショップ◆

【狂言】

期日 九月五日(月)から九日(金)
講師 大蔵流 山本東次郎氏

【能】

期日 九月十二日(月)から十五日(木)
講師 九世 観世鍔之丞氏

【全体演劇】

期日 九月五日(月)から十六日(金) (土・日を除く)
講師 大門四郎氏

*時間はそれぞれ午前九時から午後六時までで、りふれ野外能舞台を中心に行います。自由に観覧できます。

◇学校出前ワークショップ◇

沖庭小学校 九月八日(木)午前九時から午後四時
北部小・中学校 九月十四日(水)午前九時から午後四時
*学校を会場に行うワークショップです。児童生徒を対

象にした体験ワークショップも行う予定となっています。また、保護者や地域の方も自由に観覧できます。

◇「やってみよう」*狂言◇

日時 九月六日(火)・七日(水)・八日(木)午後七時から午後九時まで
場所 おぐに開発総合センター
内容 狂言の基本的な発声、歩き方、立ち居振る舞など

*町民の皆さんを対象にした狂言の体験教室です。参加を希望されるかたは教育委員会事務局へ申し込みください。

◇町民と受講生の交流会◇

日時 九月十日(土) 午後四時から

場所 おぐに開発総合センター
内容 ワークショップ受講生と町民との交流会

*参加希望のかたは教育委員会事務局へ。

◇フランス物産販売◇

日時 九月十一日(日) 午後三時から



場所 白い森ショッピングセンターアスモ

内容 受講生によるフランス物産販売や、パフォー

マンズの披露

◇ワークショップ舞台発表◇

日時 九月十六日(金)午後六時から

場所 小国町民体育館
内容 受講生によるワークショップの成果の発表

□ボランティアスタッフ募集

休講日(九月十一日)に受講生の町内案内をしてくださるかたを募集しています。詳しいことは教育委員会事務局へ。

■問合先 教育委員会事務局
(☎62-2141)

町長室から

小国町長 小野精一

去る七月二十四日、「小国町地域安全町民大会」を開催しました。参加をいただいた多くの皆さん方に心から感謝を申し上げます。

犯罪や非行、さらには交通事故のない社会の実現は全ての町民が念願していることでもあります。しかし、近年は、国際化や情報化など、社会経済環境の急速な変化によって、外国人による犯罪や少年による犯罪が目立って増加しております。

町では、平成十六年一月「小国町生活安全推進条例」を制定し、安全、安心の町づくりに努めておりますが、このような犯罪や事故を防止するため関係機関や学校、家庭、地域の一層の連携が大切であると思います。この大会が、「安全で安心な町づくり」の一助になるよう、今後取り組みを進めます。

小国町地域安全町民大会を開催

～なくそう犯罪、防ごう事故、そして築こう地域の安全～



町民の生活安全意識の高揚と自主的な地域安全活動を推進するため、七月二十四日、小国町地域安全町民大会が小国町民体育館で開催されました。

この大会は、小国警察署や小国町防犯協会の協力を得て行われたもので、当日は四百人を超える町民の方が参加しました。犯罪や防犯の研究に携わっている東京大学大学院の樋村恭一研究員が「犯罪に強い明るい町づくり」と題して講演をしたほか、二十三名



町民代表による大会宣言

で編成される山形県警音楽隊による吹奏楽の演奏などが披露されました。また、町民代表として清野孝さんとめぐみさんご夫妻（小国小坂町）が、犯罪のない安全で、安心して生活できる社会をつくるため、進んで地域活動に参加することなどの内容の地域安全宣言を行いました。



山形県警音楽隊による演奏

小国の和牛 東日本大会に出場

第四十三回山形県畜産共進会が、七月八日、山形市の山形家畜市場で行われ、本町より出品された和牛二頭が、九月十六日から川西町で開催される、第五回東日本和牛能力共進会に、山形県を代表して出品されることになりました。



肉用牛第2部第1位のなかこ号

渡部初男さん

この共進会には、県内各地から百四十頭の牛や豚が出品され、うち六十頭の肉用牛の中から、渡部初男さん（町原）のなかこ号が生後十四ヶ月以上、十八カ月未満の雌部門で第一位、遠藤和彦さん（大宮）のかげなみ号が、生後十四ヶ月以上、二十二カ月未満の部で第二位という優秀な成績を収めました。

☆第四十三回山形県畜産共進会結果☆



肉用牛第3部第2位のかげなみ号

遠藤和彦さん

山形大学 フェア

in 白い森の国おぐに

山形大学は、県内唯一の総合大学として「地域に根ざし、開かれた大学」を目指し、地域との連携強化を図りながら特色ある大学づくりを行っています。

その一環として、山形大学の教育や研究内容の紹介、町民との交流を目的として移動オープンキャンパス「山形大学フェア in 白い森の国おぐに」を実施します。

■日時 9月17日(土) 午前10時～午後4時

■場所 総合センターおよび町民体育館

■内容

○講演会「白い森大学」

▼演題 「有機の光が世界を変える
「有機ELと地域活性化」」

▽講師 工学部教授 城戸淳二氏

○模擬授業

▼演題 「台湾人から見た日本とアメリカ」

▽講師 留学生センター 尤 銘煌氏

▼演題 「電気エネルギーの発生とその利用」

▽講師 工学部教授 東山禎夫氏

○料理交流 外国人留学生と町民による母国料理づくり

○科学実験教室

小・中学生を対象に、オリジナル入浴剤や万華鏡、スペシャルスライムづくりなど

○サークル発表

大学、町民サークルによる歌や踊りの発表会

○大学紹介

各学部や入試情報の紹介、研究成果のパネル展示

■入場料 無料

■問合先 総務企画課または教育委員会へ

募集

町営住宅等の入居者募集

■町営住宅

▼あけぼの高齢者団地2号室、3号室 1DK 2戸

▽対象

○世帯所得が月額二十万円以下で住宅に困っているかた

○60歳以上のかたで、自立した生活を送ることができ、同居の場合は、同居するかたが60歳以上の配偶者または親族のかた

■勤労者住宅

▼小坂町1号棟B104、B303 2K 2戸
(家賃三万三千元)

▽対象 小国町に勤務されているかた

■募集期間 8月2日(火)～9日(火)

■入居時期 9月上旬

■敷金 家賃の3カ月分

■申込・問合先 地域整備課へ

■体験活動コーディネートセミナー参加者募集

■期 日 9月3日(土)

催し

コーラス発表会

■日時 8月4日(木) 午後6時～

■場所 玉川小・中学校体育館

■内容 声楽家の亀田真由美氏が指導するコーラスグループの発表会

■入場料 無料

■問合先 教育委員会事務局へ

紙芝居製作講座

■日時 9月17日(土)午前8時45分～12時

■場所 長井市置賜生涯学習プラザ

■定員 15名

■内容 講義、実技、鑑賞などを通し、紙芝居を制作するときの留意点や技術を学びます。

■講師 長沼奈美氏

■受講料 無料

■申込期限 9月9日(金)正午まで

■申込・問合先 小国町教育委員会事務局へ

相 談

年金相談

- 日 時 8月17日(木)
- 受 付 10:30~14:30
- 場 所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

弁護士無料法律相談

- 日 時 9月15日(木)
10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 申込期限 9月8日(木)
- そ の 他 相談は予約制とし、
申込順となります。
- 問 合 先 町民課へ

人権相談

- 日 時 8月26日(金)
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 相談員 人権擁護委員1名
- 内 容 人権に関すること
- 問合先 町民課へ

さいわい荘盆踊り大会

- 日 時 8月10日(木)
子どもの部 午後7時~
7時30分
大人の部 午後7時30分~
8時30分
- 場 所 さいわい荘
- その他 うち履きを持参し
てください。
- 問合先 さいわい荘 (☎62-3821) へ



第14回県健康福祉祭ときめき ねりんピック2005

地域の高齢者のかたによる
スポーツや文化活動の祭典で
す。

開催期間

平成18年2月まで

開催場所

おもに山形県総
合運動公園(天童市)

対象者

60歳以上のかた

問合先

社会福祉協議会
(☎62-2825) へ

稲刈り体験ツアー

- 日 時 9月11日(日)午前9
時30分現地集合
- ※会場がわからないかたは、
午前9時にフラワー長井線
荒砥駅集合

会 場

白鷹町深山地内
「いきいき深山郷のどか村」

募集人数

先着30名程度

参加費

千円

申込期限

9月5日(月)

申込方法

8月15日(月)から
申し込みを受け付けますの
で、電話で申し込んでくだ

さい。

申込・問合先

置賜総合支
庁農産園芸係 (☎0238-
26-6051) へ

ご案内

高齢者パソコン基礎講習会

- 期 日 9月20日(火)~30日
(金)(8日間講習)
- 場 所 総合センター

対象者

町内に住む57歳か
ら65歳までの、パソコン操
作を習得したいかた

定 員

20人(応募多数の
場合は、抽選となります)

講 師

山形県マルチメ
ディア教育協会

受講料

無料

申込期限

9月9日(金)

置賜・森の恵み塾

- 申込方法 ハガキに住所、
氏名、生年月日、電話番号
を明記し、郵送してくださ
い。(電話での申し込みも可
い。)
- 申込・問合先
〒999-1135
小国町岩井沢604-2
小国町シルバー人材セン
ター事務局 (☎61-0030) へ

日時と場所と内容

日 時	場 所	内 容
9/7(木) 18:00~20:00	米沢市 (伝国の杜)	山菜栽培の現状について ※講師は舟山勇氏(若山)です。
10/29(土) 9:30~12:00	米沢市 (現地)	山菜の植付け作業について ※講師は舟山勇氏(若山)です。
11/16(木) 13:30~16:00	米沢市 (伝国の杜)	原木きのこの栽培方法 (外業あり)
H18. 2/4(土) 9:30~12:00	白鷹町 (十王)	炭焼き体験 (入門編)

- 定 員 30名(先着順)
- 参加費 無料
- 申込期限 開催日の1週間

前まで

申込・問合先

置賜総合支
庁森林整備課 (☎0238-
26-6063) へ

調理師試験

- 受験資格 学歴および実務
経験を有するかた(詳しい
ことは問い合わせください
い)
- 試験日と試験会場
10月12日(木) ホテルキャッ
スル(山形市)
- 受付期間 8月22日(月)~
9月2日(金)
- 受付場所
置賜総合支庁生活衛生課
- 問合先 県健康福祉部保健
業務課生活衛生担当 (☎023-630-2329) へ

税証明に係る委任状について

次の証明で本人以外の代理
人のかた(同居の親族を含む)
が申請する場合は、必ず委任
状が必要です。

- 所得証明、納税証明、資
産証明、課税証明、非課
税証明、土地家屋名寄、
評価額証明など

- 問合先 税務出納課または
町民課へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- ◆負け犬亭主の遠吠え川柳 見川 文雄 (小国町出身)
 - ◆FRIENDS 江國 香織
 - ◆ミシン 獄本 野ばら
 - ◆わんこの指圧 石野 孝
 - ◆色でひける花の名前がわかる事典 高橋 竜次
 - ◆グッチ裕三の早うまレシピ グッチ裕三
 - ◆となりの町戦争 三崎 亜記
 - ◆こどもがわかる経済ニュースの本 阪本 将英
 - ◆姓名の暗号 樹門 幸幸
 - ◆山形おぐに溪流地図2005年度版
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日 8月3日(水)

子育て支援センターから

▽「あそびの広場」

■日程 8月23日(火)、30日

(火)子育て講座(絵本の楽しみかた)、9月6日(火)

■時間 10時～11時30分

■場所 健康管理センター

※8月30日(火)の場所は、総合センターです。

▽「なかよし広場」

■日程と場所

▼8月18日(木)、9月1日(木)

総合センター交流室

▼8月11日(木)、25日(木)

9月8日(木)

おぐに保育園

■時間 10時～11時30分

■その他 子育て支援センターは8月15日(月)、16日(火)が盆休みとなります。

※詳しいことは、子育て支援センター(☎62-2330)へ

行方不明者捜索強化月間

8月は、行方不明者捜索強化月間です。プライバシーは厳守します。ご家族の中で、連絡が取れないかたがいる場合は、気軽に相談してください。

■相談・問合せ先 小国警察署 生活安全課(☎62-0110)へ

求人情報

左の表は、7月19日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

町の雇用相談室を利用して下さい

雇用相談員が、雇用や労働についての相談を受けています。またインターネットで、町内から近隣市町村の求人情報の検索ができます。気軽に利用してください。

■相談時間 8:30～17:00 (祝祭日を除く)

■場所 役場正面玄関ロビー脇

■問合せ先 雇用相談室へ

プレス機械作業主任者技能講習会

■日時 9月8日(木)午前9時30分～午後6時、9日(金)午前9時～午後6時(2日間講習)

■場所 山形ビッグウイング(山形市)

■定員 100名

■受講料 9,970円(テキスト代を含む)

■申込・問合せ先 置賜労働基準協会(☎0238-21-5678)へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山和建設(株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株)船山工務店	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
大河内産業(有)	5人	ダンプ運転士、事務員	不問	8:00～17:00
(株)横川建設	9人	土木施工管理技士、土木作業員、廃棄物処理作業員、運転手、営業、事務員、重機オペレーター	不問	8:00～17:00
(株)井上製作所	2人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45ほか
(有)ヤオコー	3人	組立工	20～50	8:15～17:00
猪野電気工事(株)	2人	工事作業員	18～35	8:00～17:00
(株)KS産業	2人	運転手	不問	8:00～17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(有)小国技研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
山形おきたま農業協同組合	1人	農業機械整備	不問	8:45～17:00
小林建築	1人	大工見習	18～25	8:00～18:00
アベプランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
翔礼交通(株)	5人	バス運転手	不問	9:00～18:00
(有)村上警備保障	5人	交通誘導	不問	8:00～17:00
東芝セラミックス(株)小国サイト	2人	製造開発、設備管理	～35	8:30～17:10
日本重化学工業(株)小国事業所	3人	技術員、研究員	20～34	8:15～17:15
(株)インタープロジェクト仙台営業所	1人	機械設計	不問	9:00～17:45
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	保険営業	20～50	9:00～17:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
アクサ生命保険(株)長井分室	5人	保険営業	20～59	9:15～17:00
(有)コンズカンパニー第一ホール小国店	2人	ホールスタッフ	18～40	8:00～17:30ほか
ヤマト運輸(株)山形長井営業所	2人	セールスドライバー	20～40	8:00～17:00
(株)鶴岡屋小国営業所	1人	資材販売、配達	～40	8:00～17:30
小国食糧(株)	1人	販売員	18～45	9:30～18:30
(有)白い森よこね物産品直売所	2人	販売、調理補助	18～45	9:00～20:00 週の3～5時間
小国町森林組合	2人	造林作業	不問	7:30～17:00
(株)コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18～30	9:00～18:00ほか
(有)蔵王ストアー	2人	店員	不問	8:45～18:00
(有)菊一	1人	調理補助	不問	10:00～19:00
小国町役場	5人	プール監視員	20～65	8:30～17:15
(有)白い森調剤薬局	1人	薬剤師	不問	9:00～16:00ほか

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

大 宮 渡 邊 ^{ゆい} 結 (敏 弘
真 紀
小国小坂町 齋 藤 ^{れん} 蓮 (裕 一
晴 香
大 滝 渡 部 ^{はづき} 葉 月 (昭 好
虹 美
兵 庫 館 舟 山 ^{そうた} 颯 太 (洋 平
弘 美
小 国 町 高 橋 ^{りゅうせい} 竜 聖 (竜 司
宏 美
小 玉 川 渡 邊 ^{まなぶ} 学 (竹 男
義 子

結婚おめでとうございます。

(町 原 渡 部 淳
飯 豊 町 安 部 広 美
(岩 井 沢 見 川 孝 司
新 潟 県 今 井 貴 子
(兵 庫 館 飯 田 一 馬
五 味 沢 舟 山 宏 美

おくやみ申し上げます。

緑 町 舟 山 勝 衛 (66)
五 味 沢 齋 藤 重 男 (74)
朝 篠 舟 山 イ ツ (91)
東 原 清 水 隆 (53)
石 滝 齋 藤 純 一 (45)

人口のうごき

人 口 男 … 4,828人(+4)
女 … 5,090人(+4)
計 … 9,918人(+8)
世帯数 3,309世帯(-1)
平成17年6月30日

保健カレンダー

月 日	乳幼児健診	受付時間	対 象	場 所
9/7	ポリオ 予防接種	13:00 ~ 13:30	○17年1月～ 5月生まれ ○7歳6カ月ま でに2回接種 を終えていな い子ども	健康 管理セン ター (※持ち物母子健康手帳、問診票 4カ月児、1歳児健康診査は除く)
9/16	1歳6カ 月児健康 診査	12:30 ~ 13:00	16年1月 ～3月生まれ	
9/30	4カ月児 健康診査	13:00 ~	17年5月生まれ	
	1歳児 健康診査	13:15	16年9月生まれ	

■問合せ先 健康福祉課へ

国民年金からの
お知らせ

特別障害者給付金制度

国民年金の加入が任意だった期間に加入していなかったことにより、現在、障害の1級、2級に該当しているにもかかわらず、「障害基礎年金」を受給していない障害者のかたを救う目的で「特別障害者給付金制度」が創設されました。

■問合せ先 町民課または米沢社会保険事務所
(☎0238—22—4220) へ

■申請・問合せ先 町民課へ

▼必要書類 在学証明書(学生)
申請書は町民課に用意しています。

▼受付期間 随時受け付けています。8月19日(金)までに申請していただく、8月末までに郵送できます。

ので、次のとおり申請してください。

■仕事や学校のため離れて暮らしている場合は、修学や旅行、その他の理由により、家族と別居し、住所が異なるかたは、別個の被保険者証を交付します。

■被保険者証の回収は 有効期限の切れた被保険者証は、9月1日から町民課窓口に戻収箱を設置しますので、返却してください。

■被保険者証の回収は 有効期限が8月31日までとなっています。

9月1日からの新しい被保険者証については、8月末までに各世帯あてに配達記録便で送付します。

現在利用いただいている国民健康保険被保険者証は、有効期限が8月31日までとなっています。

被保険者証が新しくなります

国民健康保険からのお知らせ

体育協会設立五十周年記念

シリーズ
健康・体力づくりのあゆみ

町民卓球大会は、東芝セラミックス(株)小国サイトの体育館をお借りして、昭和四十六年から行われるようになりました。

今月は、職場での練習や大会をとおして、日頃の成果を町民大会で発揮されてきた飛渡二男さん(西)に当時の思い出をお聞きました。

「当時からの練習が
今の元気につながっています」



飛渡 二男さん

「地区対抗の卓球大会が始った頃の審判や、会場の設営などはほとんどが東芝セラミックスの社員で行っていました。私は、第一回の大会から出場し、今も現役で大会に出場し



昭和46年卓球大会 写真右が飛渡さん

ています。毎日一時間ぐらひは練習をしていましたが、素速い動きをする卓球は、見た目よりも体力を必要とするスポーツで、今こうして元気でいられるのは当時の練習があったからだと思っています。当時は、体育館がいっぱい

も忘れられない思い出です。今は卓球をする人が少なくなってきましたが、卓球の愛ちゃん効果でまた以前のようになり盛りが上がってほしいです。」
いくつも飾られた栄光のトロフィーを指さしながら思い出を聞かせてくださいました。

になるほど応援の人が集まり、特に決勝戦になるとみんなの注目の中で試合をしましたので気持ちよかったですね。私はダブルスが得意でしたが、勤務先も同じという仲間が北東部地区にいましたので、気が合う最高のコンビでした。シングルの試合に出場したときは、中学校の先生と戦うことになり、生徒の大声援と拍手子の中で試合をした記憶があります。その試合で先生に勝った事が嬉しくて今でも忘れられない思い出です。

編集室から

広報の担当になって四カ月、今月もなんとか原稿があたりほっと一息。原稿に「追われる」のではなく、常に情報を「追い」、正確でわかりやすい広報づくりをと心がけているのですが、カレンダーの締め切りの日が私に向かってくるような…。

今月の取材で、四十六頭の和牛を飼育している畜産農家の遠藤和彦さん(大宮)を訪れたとき、「この仕事は難しいからおもしろい。簡単で誰でも出来る事じゃないからやりがいがあるんだよ。」と話してくれました。私も、自信と誇りが持てるよう頑張らなければ、と改めて思いました。

(舟山)

出会いとともに



そばによって来てくれた遠藤さんの子牛